

## 住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名	翠建築 株式会社	電話	0748-32-8715
	住所	滋賀県近江八幡市出町162-2		

測定対象建物の概要		
建物の名称	棟号 新築工事	
所在地	滋賀県近江八幡市	
竣工年月日	2017	
構造及び工法	在来木造工法	
建物の規模	地階床面積	- $m^2$
	1階床面積	67.07 $m^2$
	2階床面積	52.99 $m^2$
	3階床面積	- $m^2$
	延べ床面積	120.06 $m^2$ (A)
開口部の仕様	窓	2重窓(引き違い・外開き・内開き)
	玄関戸	外開き戸
主な部位の気密層の仕様		
建物概要図	別紙添付図面の通り	
通気量を測定した位置	添付平面図に示す	

測定時の建物条件				
	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック(施錠)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	なし	
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の隙間を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	なし	
7	台所レンジファン	シャッター閉または目張り	なし	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	なし	
9	F型以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	封水または管口を目張り	○	
11	集中換気システムの送排気ダクトの屋外出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	○	
測定対象外にした部分(空間)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- $m^2$ (B)		
吹き抜け・床下・小規模などの測定対象の相当床面積		25.5 $m^2$ (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S = 145.56 $m^2$ S = (A) - (B) + (C)		
測定対象とした建物の外皮内容積		V <sub>e</sub> = $m^3$ (漏気回数を求めるときに記入すること)		

(注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付けること

## 住宅の気密性能試験結果(2)

気密 気密工事

測定者・測定方法・測定装置							
事業所	株式会社 マーブックス	事業所 登録番号	1505	測定者	高橋 宏	登録番号	07293-18
所在地	大阪府東大阪市吉田本町2-3-29				電話番号	072-962-3787	
測定方法	JIS S 2201 (建築物による住宅等の気密性能試験方法)による (漏れ法) 質量および圧力差の測定は、おのふの校正した測定装置を使用して行った						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型						

試験日時	2017年12月20日 10時00分						
測定時の環境	天候	晴れ		風速	m/s		(参考)
	室内温度	7.5 ℃		風向			(参考)
	外気温度	3.2 ℃		風速測定位置			(参考)
				気圧	hPa		(参考)

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: $\Delta P$ (Pa)	20.3	30.9	40.1	50.0	59.1					
通気量: Q(m <sup>3</sup> /h)	51	75	89	116	126					

総開口面積: $\sum (1 < n < 2)$	1.15
通気率( $\Delta P=1Pa$ 時の通気量): $a$	3.8 $m^3/h \cdot Pa^{-0.5}$
$\Delta P=9.8Pa$ における通気量: $Q_{9.8}$	37.2 $m^3/h$
係数: $b$	0.709
総相当開口面積: $\sum A(cm^2)$	19 $cm^2$
相当隙間面積: $C(cm^2/m^2)$	0.1 $cm^2/m^2$

